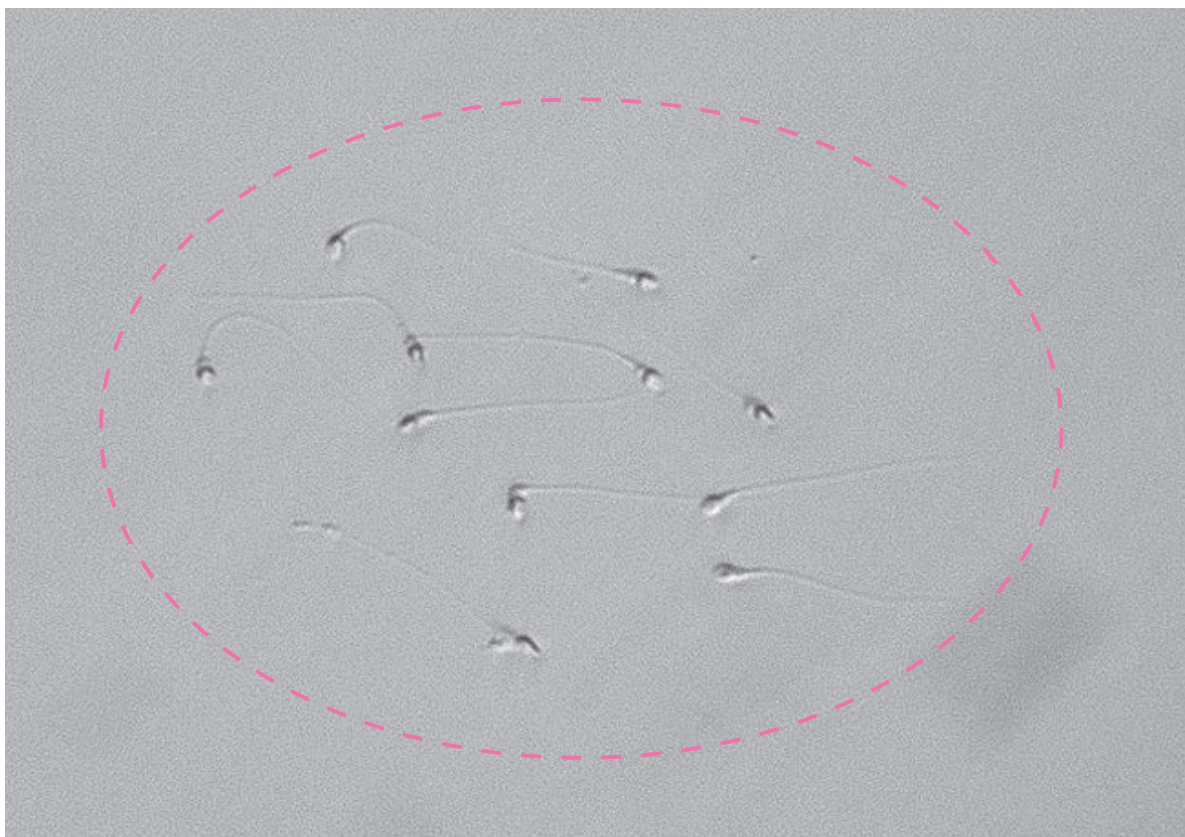


# 高水準の不妊治療を提供 科学的根拠に基づく治療



精巣組織から選出した精子



胚盤胞(移植直前の受精卵)



受精卵の殻をレーザーで除去し着床を促す



## 理事長 岩城 雅範

北海道大学医学部卒業。北海道大学産婦人科医局入局、北海道大学付属病院勤務。砂川市立病院、浦河日赤病院、苫小牧市立病院を経て、2000年12月開業。産婦人科認定医、優生保護法医、特定不妊治療指定機関。日本産婦人科学会、不妊症学会、受精着床学会、生殖免疫学会、新生児学会、日本東洋学会所属。

開院より体外受精・顕微授精の高度生殖医療による妊娠数は632名、一般不妊治療・人工授精の妊娠数は650名。17年1月より8月までの体外受精・顕微授精の妊娠率は37.2%、人工授精の妊娠率は10.4%。無精子症における精巣内精子による顕微授精は16%の妊娠率であった。国内外の成績と比べても高水準であった。

排卵誘発法、採卵の方法、受精卵の凍結法、胚移植の方法等の改善により体外受精・顕微授精の成績は向上したと思われる。17年より一般不妊の治療において排卵誘発法とタイミングの取り方の改良、人工授精の方法を改善し妊娠率の上昇が認められた。

現在、40歳以上の卵巣機能の低下の著しい人の治療にも力を入れて今後はコンパクトで負担の少ない高度

生殖医療を目指している。分娩も安全で負担を少なくし帝王切開は腹部横切開で創部のケロイドを極力避けるように取り組んでいる。

新生児の1カ月健診は小児科医が行っている。不妊症、分娩、婦人科病、更年期等に対し最新のより良い治療を提供できるように取り組んでいる。

## 医療法人社団 岩城産婦人科

☎(0144)38-3800

苫小牧市緑町1丁目21番1号 ホームページ <http://www.iwaki-sanfujinka.jp/>  
岩城産婦人科ブログ <http://ameblo.jp/po4ku3chi2/>

産科・婦人科・不妊症外来

診療時間／  
月・木・金／ 9:00～12:00  
14:00～18:00  
水・土／ 9:00～12:00  
休診日／日・祝日

